

国指定鳥獣保護区における渡り鳥の状況について

	国指定鳥獣保護区名	主な渡り鳥の種類 〈飛来期間〉 ※1	現在の渡り鳥の主な種類 及び羽数(概数) ※2	備 考 ※3	※4
北海道	はまとんべつ 浜頓別クッチャロ湖 (浜頓別町)	カモ類 5万羽 〈9月中旬～4月下旬〉 ハクチョウ類 5千羽 〈10月中旬～4月下旬〉	カモ類 32,000羽、 ヒクイ 30羽	※主に渡去の中継地 9月中旬よりカモ類が、10 月上旬よりハクチョウが飛来。 (10/6現在)	北海道
	みやじまぬま 宮島沼 (美唄市)	マガン 約5～6万羽 〈秋期9月下旬～10月下 旬、春期4月〉 他にオカガモ等カモ類、 コハクチョウ等ハクチョウ類	マガン 48,000羽、 オカガモ 2,590羽、 コガモ 1,020羽、 カルガモ 70羽、 ヒトリガモ 35羽	※主に渡去の中継地 マガン初認日は9/18。 マガンのピークは10/2。 (10/2現在)	
	ウトナイ湖 (苫小牧市)	ハクチョウ類 〈10月上旬～4月下旬〉 ガンカモ類 〈9月中旬～4月上旬〉 オワシ、オジロシ	オカガモ 522羽、 ハクチョウ類 400羽、 ヒクイ 220羽、 マガモ 140羽	※主に渡去の中継地 カモ類の飛来確認。ハクチョウ、 ガンカモの渡り中継地とし て日々飛来数が増加。 (10/10現在)	
	とうふつこ 濤沸湖 (網走市、小清水町、 白鳥公園付近)	オハクチョウ、カモ類 〈10月～4月〉 オワシ、オジロシ	ヒクイ、カモ類 500羽	※主に渡去の中継地 ヒクイは例年並み。カモ類は 遅れ気味。オハクチョウは未 飛来。 (10/10現在)	釧路
	ふうれんこ 風蓮湖 (根室市、別海町)	オハクチョウ、カモ類 〈10月～4月〉 オワシ、オジロシ	カモ類 数未確認	※主に渡去の中継地 カモ類はコガモ、オカガモが 中心。例年の同時期より 少なめ。 (10/10現在)	
	あつけし べかんべうし 厚岸・別寒辺牛・ 霧多布 (標茶町、厚岸町、 浜中町)	(厚岸湖側)オハクチョウ、カ モ類 〈10月～4月〉 オワシ、オジロシ	スガガモ 2,000羽、 オカガモ他カモ類 1,000羽	※主に渡去の中継地 8月末よりカモ類が飛来。 例年並。 (10/10現在)	
		(霧多布側)オハクチョウ、カ モ類 〈10月～4月〉 オワシ、オジロシ	カモ類 7,300羽、 オジロシ 1羽	※主に渡去の中継地 カモ類はオカガモ、ヒトリガモ が中心。8月末よりカモ類 が飛来。昨年より多く飛 来。 (10/3現在)	
青森	こみなと 小湊 (東津軽郡)	オハクチョウ、オカガモ、 キンクロハジロ、ユリカモ	オカガモ 200羽	10月上旬よりオカガモが 飛来。 (10/10現在)	東北
秋田 県	大湯草原 (大湯村、男鹿市)	コガモ、マガモ等カモ類 コハクチョウ等ハクチョウ類 ヒクイ、マガン 〈10月下旬～3月下旬〉	コガモ 1,000羽、 マガモ 20羽	9/16よりコガモ、マガモが飛 来。 (10/3現在)	

宮城県	伊豆沼 (栗原市、登米市)	マガン 3万羽 〈9月下旬～3月〉	ガン、カモ類 6,300羽	9/21よりマガンが飛来。 (10/4現在)	
山形県	最上川河口 (酒田市)	オカガモ 2万羽、 ホシヅメ 2千羽、 キンクロハジメ 2千羽、 オハチヨウ 5千羽、 コハチヨウ 3千羽、 〈10月中旬～4月中旬〉	オハチヨウ 2羽	5/11より中州にオハチヨウ2羽を確認。傷病鳥獣個体の可能性あり。 (10/4現在)	
千葉県	谷津 (習志野市)	カモ類 4千羽 〈10月中旬～4月下旬〉 シギ・チドリ 2千羽 〈8月上旬～5月中旬〉	オカガモ 200羽 コガモ 25羽 ハマシギ 80羽	全体的に渡りの開始。 (10/9現在)	関東
新潟県	佐潟 (新潟市)	マガモ、コガモ等カモ類 5千羽 〈10月上旬～3月下旬〉 コハチヨウ、オハチヨウ等 3千羽 〈11月上旬～2月下旬〉	マガモ 50羽、 コガモ 2,000羽、 その他カモ類 50羽	9月下旬よりカモ類の飛来急増。 (10/5現在)	
石川県	片野鴨池 (加賀市)	ガン・カモ類 3千羽 〈9月上旬～4月中旬〉 コハチヨウ 4百羽 〈10月中旬～3月下旬〉	カモ類 3,000羽、 マガン 1,000羽、 ヒシイ 4羽	9月中旬より飛来開始。コガモ、オカガモの数が例年より多め。 (10/6現在)	中部
愛知県	藤前干潟 (名古屋市)	カモ類 3千羽 〈9月下旬～5月初旬〉 シギ・チドリ類 〈8月初旬～5月中旬〉	コガモ 1,300羽、 オカガモ 800羽、 スズガモ 300羽、 ハマシギ 100羽、 ダイゼン 100羽	9月下旬よりカモ類が飛来開始。8月よりダイゼンが飛来。9月下旬よりハマシギが飛来したが、10月上旬に渡去 (10/10現在)	
兵庫県	浜甲子園 (西宮市)	カモ類 〈9月中旬～4月下旬〉 シギ・チドリ類 〈4月中旬～5月下旬〉 カモ類 〈4月中旬～5月下旬〉	ガン・カモ類 104羽、 カモ類 66羽	渡り移動中。 (10/10現在)	近畿
鳥取県・島根県	中海 (米子市、境港市、安来市、松江市)	カモ類 5万羽 〈10月上旬～4月末〉	キンクロハジメ、マガン等カモ類 5,526羽	渡りの前半。(10/6現在)	中国・四国
島根県	宍道湖 (松江市、斐川町)	コハチヨウ 9百羽 マガン 3千羽 カモ類 5万羽 〈10月～5月〉	マガン 45羽、 カモ類 1,400羽	9月下旬よりマガンが飛来。10/9にクワハラサギを確認。カモ類は宍道湖西岸に多く見られる。 (10/9現在)	

鹿 見 島 県	いずみ たかおの 出水・高尾野 (出水市)	ナベヅル、マヅル等ツル類 〈10月～3月〉 ヒトリガモ、マガモ等加モ類 〈10月～3月〉	加モ類 60羽	ツル類は未飛来。加モ類の飛 来は30羽程度。 (10/9現在)	九 州
沖 縄 県	まんこ 漫湖 (那覇市、豊見城市)	ムケロ、アカアシギ等のシギ ・チドリ類、加モ類 〈冬期間〉	シギ類 191羽 サギ類 49羽 チドリ類 41羽	渡来中。 (10/8現在)	那 覇

注：標記の内容は、各保護区を管轄する環境省の各地方環境事務所等が、業務報告や地域等からの聞き取り等により収集した保護区内の渡り鳥の状況をとりとめたものである。

※1：業務報告、聞き取り等により推定した一般的な例年の状況である。

※2：情報収集した時点で可能な限り把握した内容であり、分布状況、地形、時間、天候等により確認不能な場合があるため、全てを確認したものではない。

※3：情報収集時点で推定される状況を、業務報告や聞き取り等により把握したものである。

※4：標記の各保護区を管轄する地方環境事務所及び自然環境事務所。